

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

実施日令和5年3月

学校法人武蔵野平安学園
栄光乃園幼稚園

1 園の教育目標

- 1.神に祝福され、人に愛され、人を愛する子どもたちとしての成長を願う
- 2.学園の建学の精神であるキリスト教に基づき、子供たちがより良い環境の中で健やかに成長発達するために教育活動を展開する。

2 本年度に定めた重点的に取り組む目標

- 保育内容の充実
- 保育環境の整備向上
- 保健衛生管理の徹底
- 安全管理の徹底
- 保護者との連携充実

3 評価項目の達成及び取り組み目標

A…十分達成されている B…達成されている C…取り組んでいるが成果が十分ではない D…取り組みが不十分である

評価項目	取り組み内容	自己評価	評価
教育課程	学年を超えた情報交換をさらに深める為職員間のコミュニケーションを深め、共通理解を図る	幼児の姿や成長発達段階を踏まえ、子ども主体の保育を心掛けねらいや変化内容の見直しを行った。子どもの変化や成長課程を小さな事でも話すことで保育に生かす事が出来た。又小学校と共に学ぶ機会を持ち、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」やスタートアップカリキュラムを共有して教育の接続を図る事が出来た。	A
教育環境の整備	園児の成長発達を最優先事項とし、様々な配慮工夫を駆使して例年に比べて可能な限り遜色のない保育内容を確保する	行事への保護者の参加人数を制限したり、来園時間は時差を設定し密にならないように分散させるなど、保護者からの不満はあったものの、なんとか行事を遂行することができた。	B
保健衛生管理	<ul style="list-style-type: none">・コロナウィルス対応・家庭や医療機関との連携対応・健康観察	<ul style="list-style-type: none">・机に座っての活動時はパーティションを設置し対面の活動に配慮した。・バスにも空気清浄機を設置し密室の対策を行った。・エントランスを含む各教室にアルコールを設置、エントランスには自動体温計測装置を設置した。	A
安全管理	<ul style="list-style-type: none">・防犯訓練と防災訓練の実施・遊具の安全点検	<ul style="list-style-type: none">・各学期ごとに2回地震や火事、防犯の訓練を行った。・防災備蓄品を古いものから更新した。・職員によるブランコ等の遊具の点検を行っている。	A
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none">・ICTによる連絡・行事への参加依頼	<ul style="list-style-type: none">・園児管理システムによりお知らせや連絡はアプリで行い、双方向の連絡体制を構築している。・毎月の誕生会や運動会、クリスマス祝会、作品展等保護者に参観いただく機会を増やしている。	A

4 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

A…十分達成されている B…達成されている C…取り組んでいるが成果が十分ではない D…取り組みが不十分である

結果	理由
A	園庭や室内の環境について話し合い、遊びが充実するように発達段階を踏まえ子ども主体の保育を心がけ、その学年に似合った題材を選び無理なく楽しい生活が出来るようにすることができた。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
満3歳クラスと 預かり保育の質の向上	<ul style="list-style-type: none">・ 保育人員を充実させる。・ 保育者の自己研修を充実させたい。

6 学校関係評価委員会の評価

コロナ禍においての集団生活、制限のある中で最大限の配慮をされていると感じました。
一人一人の成長に合わせて、寄り添って保育していただいたおかげで、さらなる集団生活である小学校でも
難なく過ごすことができ、感謝しております。
日々の集団生活の中で必要な指導だけでなく、心の成長にも細やかなご指導をいただきました。また園での行事
や制作物など他の園に比べてもレベルの高い指導をされていると思いました。よって評価は妥当だと思います。